

# 事業団からのお知らせ

Vol. 17(令和8年1月)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年も地域の皆さまとのつながりを大切にし、安全、安心を第一に心がけ、「エコみらいひたち」の建設を進めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。  
今号では防災調整池の整備状況と浸出水処理施設の水処理の概要についてお知らせいたします。



エコみらいひたち 完成予定図



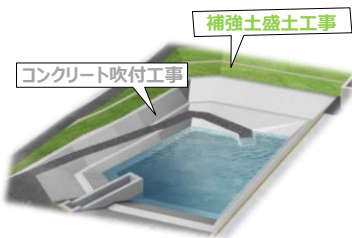
R7.11.28ドローンで撮影

## 防災調整池の整備状況

防災調整池では、掘削工や盛土工などの造成工事が概ね完了し、現在は、堤体部のコンクリート吹付工事や補強土盛土工を実施しています。

コンクリート吹付工事は、造成が完了した堤体の表面に、厚さ10センチメートルのコンクリートを吹付ける工事で、貯水機能を確保し、堤体を保護します。

補強土盛土工は、堤体部の盛土内に補強材(ジオテキスタイル)を挿入し、盛土全体の安定性を高める工事で、勾配が大きい盛土を構築することが可能です。



＜コンクリート吹付工事＞



＜補強土盛土工＞

### 【お問い合わせについて】

担当：一般財団法人 茨城県環境保全事業団 新最終処分場整備日立事務所  
電話：0294-33-8731 E-mail: seibi@ef-kasama.or.jp  
その他：工事に関するお知らせは、茨城県環境保全事業団の  
ホームページ(<https://ef-kasama.or.jp/newfacility/info>)  
又は二次元コードからご確認いただけます。

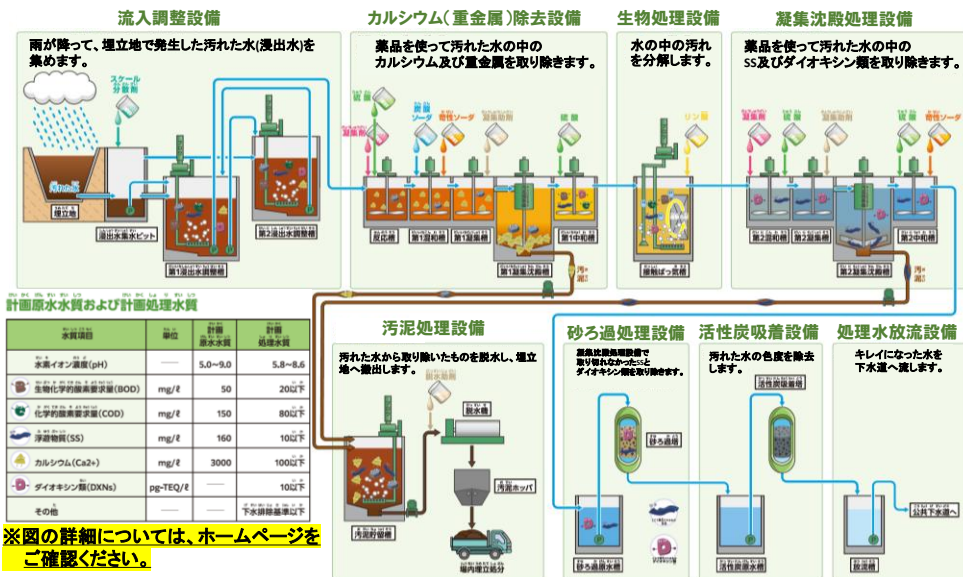




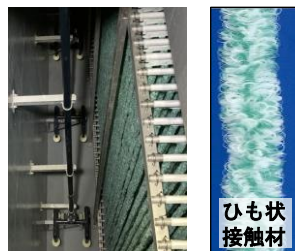
## 浸出水処理施設の水処理の概要

ゴミに触れた浸出水を処理する工程のうち主なものは、カルシウム除去と生物処理になります。

カルシウム除去は、薬品を使ってカルシウムを取り除き、この後に浸出水が流れていく配管の閉塞を防ぎます。また、生物処理は、処理水の汚れを表面積の多い最新のひも状接触材を使って微生物により分解します。処理した浸出水は、最終的には放流基準を満たしたうえで下水道へ放流します。



炭酸カルシウム汚泥



生物処理設備

## 上下水道工事に伴う交通規制予定箇所(1月)



## 処分場建設工事中の環境モニタリング

### 地下水(9月測定)

処分場周辺に設置しているモニタリング井戸の水質を測定したところ、工事の影響はほとんどないことを確認しました。

### 動植物(9月測定)

移植措置を実施した、トンボ類及び植物を確認し、順調な生育を確認しました。

環境モニタリングの詳細な結果は事業団のホームページで公開しています。



処分場建設工事中の環境モニタリング結果



処分場建設工事中の環境モニタリング実施地点